

エコにこニュース



「エコにこセンター」は多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンターのニックネームです

2023 年度 「食器回収」について

エコにこセンターでは、家庭で不用になった陶磁器製食器（陶器または磁器でほこりや食べ物が付着していない食器。ただし、土鍋のように直火で使用するものや材質が異なるボンチャイナ等、一部対象外あり）を回収しています。今年度の回収期間・回収時間は下記のように決まりましたのでお知らせします。

なお、回収の対象は、**八王子市・町田市・多摩市にお住まいの方**で、持参できるのは**家庭で不用になった陶磁器製の食器のみ**であること。お持ちになった食器はすべてその場で検品し、**対象外のものは返却**すること。食器は包まず、または簡易包装でお持ちいただくと検品時間が短縮できることなどは昨年度までと変更はありません。

◎回収期間 2023 年 5 月 10 日 (水) ~ 2024 年 3 月 20 日 (水・祝)

◎回収時間と場所 開館日の 10 時 30 分 ~ 14 時 30 分 事務室前 (昨年度と同様)



🌸こども服リユース事業 8 月までのスケジュール🌸

「着なくなったこども服集めます!」と「おさがり広場」のお知らせです。

🕒 時間はいずれの日も 10 時 ~ 17 時 場所はエコにこセンター館内

★「着なくなったこども服集めます!」スケジュール

対象のこども服を集めます。

5/27.28 6/24.25 7/22.23 8/26.27 すべて(土)(日)

対象 ・50~160 サイズのこども服

- ・新品以外は洗濯し、シミや破れ、ファスナーなどの破損のないもの
- ・靴下、下着、マフラー、手袋、水着やハンカチなどの小物は新品のみ可
- ・洗ってある靴は受取りますが、砂や土の付着、破れているもの等は不可
- ・リュックサックやバッグは汚れや破れ、付属品の破損のない物のみ可
- ・制服や体操服は対象外です。



♡対面で受取ります。対象外のものはその場で返却します。

★「おさがり広場」スケジュール

集まったこども服を 0 円 ~ 200 円で頒布します。

5/7(日) 春物夏物中心

8/6(日) 夏物中心

〇この取り組みは NPO 法人東京・多摩リサイクル市民連邦「ふくふくプロジェクト」と共催で実施します。



食器回収の「なぜ？」にお答えします



エコにこセンター広報担当特別スタッフ
ねんちゃん

◆なぜ？ その1

どうして割れた食器でもいいの？



答え

割れていても、欠けていても構わないのは、回収した食器を粉砕するからです。ただし、粉々になっている破片は、もともとの姿や用途を確認できないため、不燃ごみに出してください。破片の大きさがおよそ2センチ以上の場合には、回収対象にしています。ケガをしないようにお持ちください。



◆なぜ？ その2

どうして汚れているとダメなの？

答え

エコにこセンターで回収した陶磁器製食器は岐阜県土岐市の食器粉砕専用のプラントを設置している工場に食器原料として運び、砂状にします。

また、粉砕する時には、細かい網目(ふるい)を通すため、汚れ(ほこりを含む)は、この網目をふさいでしまう場合があり、資源化の効率が悪くなります。

ご自宅で洗って乾かしてお持ちください。長く食器棚の中にしまっていたり、箱に入れたままの新品の食器も必ず確認してからお持ちください。「その場で食事ができる」を合言葉に回収しています。汚れている食器はお持ち帰りいただいています。

なお、センターの水道を使用して洗浄することはできません。汚れがとれないものや対象外の食器は各市のルールに従って処分してください。

◆なぜ？ その3

どうして陶器なのに食器だけが対象なの？

答え

エコにこセンターで回収した陶磁器製食器は原則として再び食器の原料になります。というより、もっともグレードの高い原料づくりを目指しています。食器は直接、人の口や食べ物が触れるため、衛生面で心配のない作り方をしています。

グレードの高い原料であれば、たとえ食器にならなくても用途はいろいろありますが、逆に、花びんや灰皿、衛生陶器(便器など)などが入ってしまうと、食器の原料にすることはできません。

食器リサイクルは全国でも例の少ない事業です。私たちの地域が模範になるようにご協力をお願いいたします。

(写真 左：粉砕工場の様子

右：砂状に粉砕した回収食器)



◆なぜ? その4

どうして三市(八王子市・町田市・多摩市)の人しか持ってきちゃいけないの?

答え

エコにこセンターは、三市の施設です。ごみや資源の回収は自分が住んでいる自治体のルールに沿って、その自治体の回収に出します。隣の市の分別方法が便利だからといって、自分が住んでいない市にごみや資源を出すことはできません。



◆なぜ? その5

どうして毎回アンケートを書くの?

答え

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。そこで、どの市の方にもどのくらい利用していただいているのかを知りたくて回収をはじめたときからほぼ同じ項目で調査しています。ご協力をよろしくお願いいたします。

◆なぜ? その6

回収した食器で作ったお皿やカップはどこで買えるの?

答え

回収した食器を原料の一部に使用した食器を「Re 食器」と呼んでいます。岐阜県東濃地方の美濃焼生産者が中心となって家庭で気軽に使用できるデザインの食器を作っています。

エコにこセンターでは、これら「Re 食器」の普及にも積極的に取り組んでいて、館内にコーナーをつくり、展示販売を行っています。

裏にエコマークがついていたり、回収食器の含有率を示す表示や「Re」のマークがあるものも多く、食事やお茶の時間の話題にいただけるととてもうれしいです。



◆なぜ? その7

不用陶磁器製食器の回収について詳しく知るには?

答え

エコにこセンター2階展示場では不用陶磁器製食器回収のしくみについての常設展示や、リーフレット「陶磁器製食器と3R」や絵本仕立ての「おちゃわん われちゃった!」を配布しています。また、「食器リサイクル全国ネットワーク」、「グリーンライフ21・プロジェクト (GL21)」のHPにて詳しく知ることができます。



食器リサイクル全国ネットワーク



グリーンライフ21・プロジェクト



エコにこセンターでは、「こうさくの時間“陶芸”」「こどもこうさく教室」「おとなのための工作教室」等で実際に「Re 陶土」を使った作陶体験が出来ます。詳しくはHP またはお問合せください。

また、「Re 陶土」は5kg単位で販売していますが、購入希望の場合は事前に量と来館日を電話でお知らせください。

清掃工場だより

多摩清掃工場では、毎年11月下旬から3月上旬にかけて機器補修工事を行っています。工事内容は、焼却設備及び不燃・粗大設備の補修を中心に令和4年度は63か所の補修・整備・点検等を行いました。

私たち職員はこの工事の監督をすることが仕事となります。工事が遅れてしまうとごみの処理ができなくなり、ごみがあふれてしまうので、この3か月の間は、現場の工事内容確認や進捗状況を見て工事業者（プラントメーカー）と十分な調整をします。作業をされる職人さん達のおかげで毎年の工事は遅れる事もなく無事に完了しています。

工事の作業を行う場所は、高い場所、狭い場所、臭い場所、暑い場所、寒い場所、危険な場所等さまざまな所で行われています。この作業をされている職人さんは、昨年では、のべ約2,400人の方が多摩清掃工場で作業をされ事故、怪我をなく無事に機器補修工事を完了しました。このように専門的な職人さん達のおかげで1年間安全にごみの処理を行うことができることに感謝するとともに、清掃工場の維持管理をしっかり行い、ごみ処理を滞りなく行えるように努力していきたいと思っております。

・・・・・・・・・・・・・・・・多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場

2023年5・6・7月の主な講座など

〈〈要事前申込み〉〉

★エコにこ3R講座

☆おとな対象 中学生以下は参加できません。

- ・さき織り体験教室 6月29日を除く毎週(木)
- ・お花の教室 5月12.26日 6月9.23日 7月14.28日 すべて(金)
- ・Tシャツぞうり教室 5月21日(日) 6月27日(火) 7月12日(水)
- ・おとなのための工作教室 5月24日 6月14日 7月5日 すべて(水)

☆小学校1年生～中学校3年生対象（※小学校3年生以下は要保護者同伴）

- ・こどもこうさく教室 6月11日(日)

★エコにこマーケット

出店申込みは2ヶ月前の最初の開館日～開催月の最初の開館日まで（キャンセル待ち含む）

5月27.28日 6月24.25日 7月22.23日 すべて(土)(日)

〈〈事前申込み不要〉〉 各受付時間内に直接お越しください。(時間は受付時間)

- ★こうさくの時間“陶芸” 5月20日(土) 6月18日(日) 10時30分～12時
- ★こでん診療処 5月10.17.31日 6月7.28日 7月19.26日 すべて(水)13時～14時
- ★電子工作サロン 5月6日 6月3日 7月1日 すべて(土) 13時～14時
- ★おもちゃ病院 5月13日 7月8日 すべて(土) 13時～14時30分



詳細はコチラ



編集発行 多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター

ニックネーム エコにこセンター (10時～17時 月曜休館)

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。

センターの運営業務は特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦が受託しています。

TEL 042-374-6210 FAX 042-374-6214 206-0035 多摩市唐木田 2-1-1

メール recycle@tama-seisokojo.or.jp HP <https://www.tama-seisokojo.or.jp>

ツイッター「タマちゃん@エコにこセンター」 <https://twitter.com/econico1>

